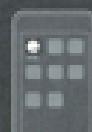


STEP 01 アプリのダウンロード

お使いのスマートフォン(iPhone/Android)を
Google Play/APP STORE
からダウンロード



STEP 02 電源をON

BONX Gripの充電池マーク
側面タップ1回目を押すと、
電源がONになります。



STEP 03 スマートフォン接続

スマートフォンのBluetooth
機能をONにした上で、BONX GripのBluetoothペアリングモード
を選択してペアリング接続



STEP 04 BONXを装着

BONX Gripに付属している
イヤホンキャップマイク
ループの部分を耳内に差し、
ワイヤレスで装着



STEP 05 グループ通話を楽しもう

スマートフォンでつながった
グループ画面を見ながら
音楽や通話を楽しむ



商品仕様

外形寸法	14.5×14.5×1.5mm
重量	8.5g (片)
音量出力(最大音量時)	90dB(最大・周波数: 1000Hz × 100dB)
音量調整	0.5dB(0.5dB)
連続使用時間	約10時間
充電時間	約1.5時間
充電方法	USB充電(USB Type-C)
バッテリー	Li-Polymer Battery (3.6V 100mAh)
対応機種	iPhone/iPad/iPod touch/iPhone SE/Media Player/Android Phone/PC



※スマートフォン・接続機器・充電器等は付属しません

オプション品

BONX Grip 有線変換キット

【参考価格】
通常販売価格: 1,980円(税込)
数量限定販売価格: 1,480円(税込)



BONX Grip 有線変換キット

【参考価格】
通常販売価格: 1,980円(税込)
数量限定販売価格: 1,480円(税込)



株式会社BONX

info@bonx.co.jp
<https://bonx.co.jp>

三井うつみホールディングス

三井不動産リテールマネジメント

三井不動産商業マネジメント

三井不動産リテールマネジメント



プロダクトの
詳細はこちる

BONX GRIP

Ultra-versatile Sound Technology



GO MAKE NOISE

飛び出せ。
ペダルを踏んで、板に乗れ。
山、海、パーク、ストリート、街だってアウトドアだって、
遊び場はそこにある。

音楽、電話、グループトーク。
必要なものは揃ってる。
心地よいサウンドとどこだってひとつになれる。

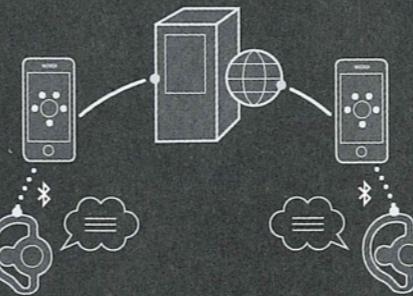
ノイズを生み出せ。
そのための音なら、ここにある。

BONX Grip

BONX Gripはアウトドアアクティビティに最適な新しいBluetoothヘッドセットです。音楽や電話を安全に楽しめることはもちろん、BONX独自のグループ通話アプリを使えば、既存の通話アプリやBluetoothヘッドセットを超えたパフォーマンスで仲間と会話できます。携帯電波が入るところならどこでも使って、相手との距離も無制限です。

アウトドアスポーツに最適な グループ通話システム

BONX Gripのグループ通話は様々なシーンで使えますが、アウトドアスポーツには特にピッタリ。とにかく話せばいいだけ。瞬時に本体内蔵のデュアルマイクがあなたの声を拾い、Bluetoothでスマホアプリに送信。そしてアプリが3G/4G/Wi-Fi経由でグループ内の全員に声を届けます。免許は不要、混信の心配もありません。



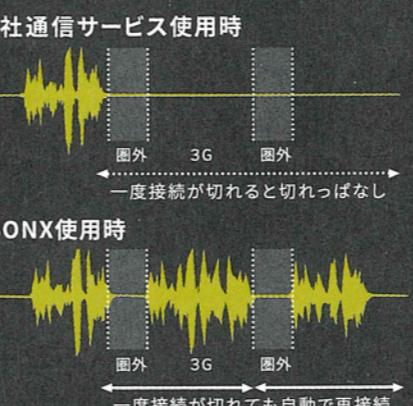
革新的な発話検知

人の声だけを高精度で検知するため、通話開始後はスマホ操作の必要がなく、話すだけで通信します。近くと遠くの人の声も判別する上、機械学習により周囲の騒音環境に合わせて自動的に最適化します。

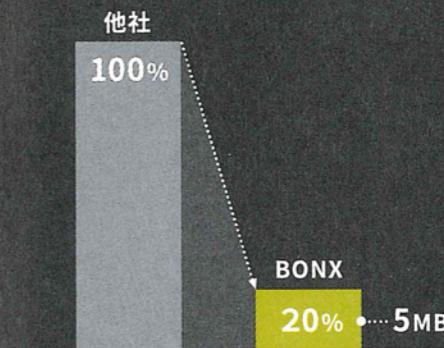


不安定な電波環境でも 接続を維持

誰かの電波がなくなりそうなときは音声で通知。接続が切れても、自動的に再接続処理を行うため、圏内に戻ると会話も自動で復旧します。



データ通信量



データ通信やバッテリーを 最小消費

話しているときだけ通信するため、通信量やバッテリーも節約。アクティビティ中にBONXを使用して会話^{*1}した際、他社通話アプリに比べて約20%(5MB)しかデータ通信を行いません。

*1 60分間、話す:聞く=2:2:6の割合で会話。

アクティビティ中の使用に 最適なタフで安全なギア

防水性(IPX5)と耐衝撃性を完備。独自のプロダクトデザインにより、会話中でも周囲の音が聴こえる設計で安全、かつ長時間でも快適にご使用いただけます。



エクストリームな環境のための ノイズキャンセリング

デュアルマイクによるデジタルノイズキャンセリングなど、多面的な風切音対策を施することで、激しい向かい風の中でもクリアな会話が可能です。

